

第6回そだつ部会会議録

日 時	2012年12月4日(火) 11:50~12:10
場 所	地域連携交流施設1階 地域活動室
出 席 者	古場美紀、細田知秀、近野悦子、西川さゆり、成松泉、高津千佳、水野洋子、梶田卓也、安川尚希、竹内智佐代、浅原奈緒子、福田宜克、政本和子、宇久始、長倉くぬぎ、吉水富美、笹井真貴、林
テ - マ	1、「かけはし書き方教室」反省会 2、次回開催日の調整
内 容	<p>1、「かけはし書き方教室」反省会</p> <p>参加者について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加14名(対象児童19名)</li> <li>・事前申込者15名、当日欠席1名</li> <li>・就学前児童(5名) 小学生(10名) 中学生(3名) 成人(1名)</li> </ul> <p>周知について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回も、案内配布時に教育委員会 水野先生より、各学校園に合わせてお便りを配布</li> </ul> <p>申込みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局に1名電話での申込みを受け付けたが、それ以外は教育委員会で受け付けた</li> <li>・事前に参加者がわかっていたことで、当日のグループ分けや資料準備がスムーズに行えた</li> </ul> <p>託児ボランティアについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回受け付けた際に、託児の希望が1件あり、播磨町社会福祉協議会の安川氏に調整をお願いした</li> <li>・開催中も、母親の傍で見守っていただき、親子で落ち着いて話が聞けていた</li> </ul> <p>「かけはしの活用の仕方」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・濱口氏の話は、「わかりやすかった」「話を聞き書こうと思った」などの意見があった</li> <li>・話を聞いて、「かけはし」の活用について、再認識できた</li> <li>・よくわかってよかったが、記入の時間が減って、複数回参加の方は書く気が無くなってしまっていた</li> <li>・濱口氏の話は、就学サポート会議でも聞いたが、先生方全員に聞いてほしい内容なので、近いうちに教育委員会で研修会の企画をしたい</li> </ul> <p>記入について</p> <p>&lt;就学前、小学生のグループ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての参加の方もあり、支援者がアドバイスをしながらゆっくり書いてもらうように伝えた</li> <li>・母親のしんどい所や、先生とのコミュニケーション、子供間のトラブルへの対処方法等の「かけはしの使い方」について話し合った</li> <li>・初回の方が多く、よく書かれていた 初回参加のかたと、複数回参加に分けてもよかったのではないかと</li> </ul>

- ・何を書こうかと迷う人がいたが、「どう書いていいのかわからない」伝えることで書き始めてくれた
- ・見てわかるよう、読む人も書く人も簡単に書く事をすすめた
- ・以前の事を消すのかと聞かれたが、過去の様子として、書き残すことが大切であると伝えた
- ・「かけはし」の書き方や、活用の仕方を何度も繰り返し伝える事が、大切だと感じた
- ・初めて参加した方に、感想を聞いたら「難しい」という意見だった

#### <中学生、成人のグループ>

- ・メモなどたくさん書いている参加者が、まとめるのに困っていたので、今現在起こっている事から書いたらどうかとアドバイスした

#### 感想

- ・「メモをはさんでも良い」と言われたことで、気が楽になった
- ・支援者側の聞きたい部分を、聞いたことでより書こうと思った
- ・連絡帳を、タイトルを付けて貼ってもよいのではないかと
- ・今の様子を書いていいと聞き、構えずに書いていい事がわかったので書こうと思えた
- ・第三者に見てもらって書き直す場も良いかもしれない

#### 検討課題

- ・「書き方教室」の目的について 「書く」なのか、「母親の交流」なのか
- ・グループ分け 「初回参加と複数回参加」  
「書くと話す（交流）」
- ・前年度は、2月に交流会を開催したが、今年度は行うのかどうか

#### 2、次回開催日の調整

第7回部会 H25年1月23日(水)10時～ 地域連携交流施設